

第405回:北戴河会議の結論は？

8月24日の読売新聞一面を見てひっくり返りそうになった。見出しはこうだ。「中国次期指導部リスト判明 王岐山氏 名前なし 退任説有力視」

これが本当であれば、ピューリッツァー賞ものの、世紀の特ダネだ。中国の政権交代を長年に亘って観察してきた筆者だが、これまでの新聞記事は「関係筋によると、チャイナセブンの内、A、B、C、Dの4氏は当確、残る3ポストをE、F、G、H、Iの5氏で争っている」といった株屋の相場予想のような記事が大半だった。

ところが今回の読売記事は「複数の関係筋」から得た情報として、チャイナセブンのリストの存在を明らかにしている。リストによると新最高指導部は次のとおり。序列は不明だが、多分こんな感じだろう。

#	氏名	年	新職位	現職位		派閥(★筆者所見)
1	習近平	64	党総書記 国家主席 中央軍委主席	同左	留任	習派
	李克強	62	首相	同左	留任	胡錦濤派
	汪洋	62	全人代委員長	副首相	昇格	胡錦濤派
	胡春華	54	副首相	広東省党委書記	昇格	胡錦濤派
	韓正	63	政協主席	上海市党委書記	昇格	江沢民派⇒習派(★)
	栗戦書	67	中央規検委書記	中央弁公庁主任	昇格	習派
	陳敏爾	57	宣伝イデオロギー担当	重慶市党委書記	二段階昇格	習派

報道では、リストは「8月中旬まで習氏や党長老らが河北省の避暑地で行った非公式協議“北戴河会議”を経て作成したとみられる」とある。くだんの王岐山(69)氏だが、今秋北京で開かれる5年に一度の党大会(19大)の焦点は、“中核”入りして政権基盤を着々と広げつつある習主席が、いま最も頼りにしている盟友の王岐山氏を、68歳定年ルールを破り、慰留することに成功するかにあった。

このリスト、筆者の予測と極めて近く、違いは王岐山が序列3位で留任、以下序列が繰り下がり、陳敏爾が外れるという点。個人的には貧農の出で中卒の労働者出身、苦勞人の汪洋に魅力を感じる。

繰り返すが、これがホントなら前代未聞の大スcoopだ。今年の北戴河会議には、江沢民・元総書記も、胡錦濤・前総書記も出席したと見られている。長老たちの一致する考えは、習一極体制に何らかの歯止めを掛けることにあり、「7上8下」という、「68歳を超えてからの最高指導部入りは不可」というルールは是非とも守りたい考えだろう。もしこのルールにポツカリ穴が空けば、5年後の2022年に69歳となる習近平氏に「三選」の可能性を与えてしまう。

王岐山氏を巡っては、中国本土からアメリカに逃亡した大富豪の郭文貴氏が、米営放送のVOAに何度も出演しては、中国共産党のスキヤンダルを暴露しており、最近では王岐山に関する金銭及び女性関係を舌鋒鋭く追及している。その真否は不詳だが、腐敗追放キャンペーンの旗振り役を勤めてきた王岐山氏は、ことほどさように政敵からすっかり恨みを買ってしまい、暗殺計画が何度も発覚していると云う。本人が留任

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

に嫌気が差している可能性は大いにある。現執行部が長老たちとの取引の妥協案として、「王岐山引退」の切札を切ったのかもしれない。

その見返りに習近平氏は、浙江省時代の側近「浙江派」の陳敏爾氏を、2段階昇格で最高指導部入りさせたようだ。習氏にとって自派が4/7の過半数さえ確保できれば妥協は可能である。反習近平の長老たちはきっと大喜びで了承しただろう。云っちゃ悪いが王岐山と陳敏爾では貫目も智囊も月とスッポンだ。

ウソだと思うならスクープ記事に載っている新指導部の7名の顔写真を見ればよい。胡錦濤の流れを汲む「共青团派」は度胸はともかく、知能は9000万人の黨員から選ばれた状元・榜眼・探花のようなエリートであり、李克強・汪洋・胡春華の3人と、習派の4人の人相を虫眼鏡でじっくり比べればすぐわかる。

このスクープを読んだ関係者は「こんなこと書いて、読売は大丈夫かな？」と思っただろう。読売はリスクヘッジとして、「リストの最終的顔触れも含め、党大会まで駆け引きが続くものとみられている」と逃げを打つと共に、中国総局(北京)の特派員が国外退去にならぬよう、「北京発」とは書いていないが、こんな情報が、東京や香港で入手できるはずがない。

どこの国でも指導部人事はキツネとタヌキの化かし合いのような攪乱要因が多く、正確な情報は手に入りにくい。況や9000万人の共産党組織においてをや。この最高指導部リストが習派、もしくは反習派が意図的に打ち上げた観測気球の可能性だって大いにある。

中国人は政治の噂が大好きだが、うっかりスマホでチャットしたら、ネット警察に補導される可能性がある。だから暗号符丁を使った会話が増えている。以下はその実例。党人事を企業人事に見立てている。

- ①7 席変5席＝定員7名から5名に
- ②**董事長3、和諧団1、蛤蛤1**＝董事長(習派3席)、和諧団(胡錦濤派1席)、カエル(江沢民派1席)
- ③**総経理連任失敗 大海取代之**＝総経理(李克強・総理)留任ならず、大海(汪洋)が就任
- ④**監事長連任失敗 栗子取代之**＝監査役(王岐山・規検委主任)留任ならず、クリ(栗戰書)が就任

このチャットでは、予想が読売と異なり、李克強が首相辞任となっている。和諧団とは胡錦濤が提唱した「和諧社会」と、彼の出身母体の「共青团」を合成した「胡錦濤派」の暗号だ。江沢民はあの風貌のため以前から「カエル」と揶揄されている。大海＝汪洋とはシャレた表現では。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成29年8月25日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3

